

第16号

2009年3月31日発行

Community Currency Toda Oar

# TODA オールネット

出会い ふれあい 支え合い

地域通貨

戸田  
オール

<http://www.toda-oar.net>

Tel&Fax.048-421-3709

地域通貨戸田オール運営委員会

戸田市ボランティア・市民活動支援センター内

335-0022 埼玉県戸田市上戸田 1-18-1

戸田市役所敷地内

地域通貨「戸田オール」座談会…… P.2

アンケート…… P.4

市役所探訪…… P.5

団体紹介

町会めぐり…… P.6



## TODA オールネットとは……

次号は2009年7月15日発行予定です

枝垂桜（市内）

戸田市内全域を対象に行う地域通貨戸田「オール」を幅広く皆さんに理解していただくために発行するものです。もちろん、それだけではなく各市民活動団体の活動状況、また市役所など公的機関からの告知、各地区ごとのちょっとしたニュースをご紹介します媒体です。戸田市役所コミュニティ推進課と各町会の御協力により、市内全戸配布を行います。私たちは、この「TODAオールネット」が、皆さんの生活をもっと楽しくするよう戸田市のタウン紙になるよう頑張ります。

カラー版のオールネットが <http://www.toda-oar.net/> メニュー「TODAオールネット」からご覧頂けます。



地域通貨「戸田オール」  
運営委員会ブログ



# 地域通貨座談会

～商店と市民活動を「オール」でつなぐ～



【出席者】写真下左から

田中治夫さん（戸田市商業協同組合理事長）

青塚和子さん（元 社会福祉協議会職員）

池上幸男さん（戸田市商店会連合会会長）

写真上左から

司会：安部孝良（コミュニティ推進課）

中島孝雄（地域通貨「戸田オール」運営委員長）

園田耕三（戸田市商工会職員、オール運営委員）

**司会：**「地域通貨戸田オール」も活動が7年目に入りました。皆さん、自己紹介とこれまでにについてお話しただけですでしょうか。まずは私から話をさせていただきますが、平成14年に懇話会として始まり、毎月会議を行い、同15年に笹目地区で試験運用を開始しました。ここまでの活動に関しては、中島委員長のお力が大きいと思っています。

**中島：**振り返れば笹目十町会で始めて、よくここまで続いたものだと思います。ここまで商店会連合会と商業協同組合と一緒に取り組めたのがよかったですね。あとは福祉での使い道です。青塚さん、お願いしますね（笑）。

**青塚：**ボランティアをする人は「時間があるからいいですよ」なのですが、依頼したい人は「お礼はしたいけれど、大金は払えない」という状況です。そういう時オールがあると、気が楽になりますよね。具体的な話になりますが、オールを手に入れられるようにする仕組みが大事ですね。そしてオールが貯まったら「コーヒーでも飲もうかな」と思えるようになればいいんです。実際、商工祭で喉が渴いたときに、



オールでジュースが買えたのはうれしかったんですよ（笑）。あとはレジ袋とマイ箸をどう絡めるかですね。

**池上：**自分で袋か鞆を持って来るお客さんは増えていますね。

私は今年から会長なので、まだまだオールについて詳しいことはわかりませんが、美笹商店会では協力させていただいています。「どこで使えるのか」という質問が多いですね。もっとうまいPRをしてもらえるといいですね。「オールカード」との混同もありますからね。

**田中：**そうですね。そこは工夫が必要ですね。

私も委員であり、北海道の栗山町での地域通貨サミットにも出席しただけにこのオールでもコミュニティを広げられればいいと思っています。そのためには行政のサポートが大事になると思います。もっと支援をしていただきたいですね。

## オールカードとの連携

**司会：**オールカードとの混同を考えても、もっとオールそのものの認知度を上げなければと思っています。それでも、いろいろ企画は立ててきましたよね。

**園田：**商工祭での「お仕事体験隊」と「お店体験隊」は、疑似社会体験ができるツールになってきました。子供たちにお店を手伝ってもらうことで、お店と子供たち、お店と親との関係を築きたいと思ったんですよ。まだまだでしょうか。私も最初から委員でした。参加当初から商店会で使えるようにしたいと思い、16年から貨幣価値を持たせましたよね。これで使い方が増えたと思います。

**青塚：**TOMATOのスタッフに「オールを使ってみて」と頼んでいますが、お店によって「これ何ですか」と言われるんですよ。だから、使うのに「勇気がいります」と言われましたね。

**池上：**うちは大丈夫なんですけどね。最初の頃



はそういうこともありましたね。

司会：オールネットで使用できるお店の一覧は入れているんですけどね。

田中：全店に周知していかないといけませんね。あと先ほど池上さんからもありましたが、オールカードと混乱しているお客さんもいらっしゃいますからね。あっ、混乱させているのは私でしょうか？（苦笑）

一同：笑

司会：オールとオールカード、連動できないのでしょうか。

田中：可能ですよ。

池上：大丈夫ですよ。

### TOMATOとの協働

青塚：TOMATOで連動できるようになるといいですね。というのは、TOMATOにボランティアや市民活動を行っている人以外に来てもらいたいですよ。

池上：あとは子供に聞かれるのですが、どこでもらえるのかですよ。

園田：毎月、毎週イベントがあればいいのですが。

青塚：今は、エコライフDAYなど限られていますよね。530（ゴミゼロ）に参加してくれる人に配るとかはどうですか。あと敬老の日に感謝状と一緒にオールを配るとか。

中島：絶対的な発行量を増やさないといいませんね。

例えば平成19年だと10オールは8,000枚、100オールは4,000枚くらい流通したのですが、回収したのは10オールで26%、100オールで60%程度なんです。これまで

市民団体などに使ってもらいたいのと思って活動してきましたが、TOMATOとの協働が必要ですね。

青塚：元が無ければ流通しませんからね。オールを得るチャンスが必要なんです。やはりレジ袋やマイ箸がいいと思うのですが。

園田：レジ袋って2、3円なんです。10オールとの交換は何回か来てもらってでなければ難しいですね。ポイントで、ということになれば、オールカードの方が楽なんです。

池上：なかなか難しいですね。

青塚：市民活動と同じですよ（笑）。

中島：本当ですね。最後になります。今後に向けて、何かアドバイスをいただけますか？目的は市民、団体間で「ありがとう」の絆づくりをしていきたいのです。

### オールの裏に「ありがとう」

園田：団体にも考えてもらいたいですね。自分たちを繋ぐ一つのツールとして考えてもらえれば、街づくりや商店活性化に繋がると思います。あと、商店でも何かのイベントを開催してもらい、オールを利用してもらいたいですね。オールカードとの連携は、田中理事長、お願いします（笑）。

田中：続いているだけでも立派です（笑）。やはりTOMATOに登録している団体に使ってほしいものです。ただ焦らずに今後もオールの活動を続けてほしいですね。

池上：商店会のイベントで利用できるよう進めていきたいと思っています。個々で発行するのは、まだ難しいと思いますが、いい方法があれば取り組みたいと思います。

青塚：オールの裏に「ありがとう」とか「よろしく」という言葉を添えられるといいですね。あと勇気を持って、使っていきたいと思っています。

田中：ぜひ、一軒ずつ行ってみてください（笑）。

司会：我々も、もっと使いたいと思います（苦笑）。今の、青塚さんのアイデアはいいですね。

中島：早速、次回の運営委員会で提案してみましよう。今日はお忙しい中、ありがとうございました。今後ともよろしくお願いします。

（荒川）



オールでつなぐもの

絆





# 課長にズバリッ! カチョズバ ~市役所探訪~

## 第3回 公園緑地課

今回は、前回のこども家庭課の三木課長のご紹介で、都市整備部公園緑地課の菊池課長に、ズバリ、お話しを伺ってきました。



**公園緑地課では、どんな業務がありますか？**

緑化推進担当と施設・環境空間担当の2担当が

あります。緑化推進担当では、緑を守り育てるための補助事業や緑を増やす計画などを担当しています。また、施設・環境空間担当では、主に新規公園の整備計画、市民とのワークショップや、市内155の公園の維持管理などを担当しています。

**課の目指す方向と、力を入れている事業について教えてください。**



潤いのある緑地環境の創出、また、安らぎのある安全で安心な公園、緑地・緑道づくりを目指しています。現在取り組んで

いる大きな事業は「戸田ヶ原自然再生事業」です。荒川に自生していたサクラソウなどの動植物が息する“湿原”を再生するもので、企業やボランティア団体、学校関係者などとの検討会で話し合い、事業計画の策定を行っています。

**戸田市で出産・結婚・新築した際に配布される記念樹について教えてください。**

記念樹は市民の方に大変好評です。仕入先は園芸店ですが、生みの親はやはり生産者農家です。公園や街路樹の樹木なんかもそうですが、生産者の方が苗木から一生懸命育てているんですね。

**スポーツマンで、特に登山は一人でも行ってしまおうとお聞きしております。どんな山に登られましたか？登山を好む理由も教えてください。**

思い出深いのは、3泊4日で職場の人たちと登った南アルプスの山々ですね。

現在は、北アルプスの上高地をベースに楽しんでいます。山に登ると元気をもらえますね。

菊池課長が、目を輝かせながら戸田市の公園についての夢やビジョンを熱心にお話いただき、感銘を受けました。インタビュー後、感謝の気持ちを込めて地域通貨をお渡ししました。次回も、課長にズバリ、お聞きします！

(大森)

**好きな食べ物は何ですか？**

枝豆ですかね。郷土料理では、実家から送られてくるキリタンポが好物です。時々、自分で作って家族にふるまっています。

**休みの日には何をしていますか？**

子ども(小・中学生)達にテニスを教えながら、自分でも現役で練習しています。夢は全国ソフトテニスシニア選手権で入賞することです。

**公園づくりでは、市民とのワークショップをもとに行われているとのことですが、思い出深い公園はありますか？**

戸田公園東口緑地をご存知ですか？ちょうどジェクサーの入り口付近なのですが、当時、戸田南小の5年生とワークショップを行い、作り上げたスペースなんです。小学生の発想力は素晴らしいですね。大きな遊具を1機と、子どもたちが「戸田の渡し」をイメージして作成したブロンズの置物が設置されているんですよ。



戸田公園東口緑地とブロンズの置物

**それには気づきませんでした。他に個性的な公園はございますか？**

今、新曽地区で区画整理(第一地区)が行われ、それに伴い9つの公園が建設されます。地元の方々とワークショップにより“テーマ”を持った公園を造ることになったんですよ。田植えや木の実の収穫ができ、そこで収穫祭ができるような公園やどろんこ遊びができる公園など、ユニークな公園が順次造られる予定です。

## 戸田市おもちゃ図書館グループ びっくりばこ

代表 柳 順子さん(写真中央)



平成2年8月に結成した「戸田市おもちゃ図書館グループ びっくりばこ」は、全国に500ある「おもちゃ図書館」のうちのひとつです。

障害を持つ子ども持たない子ども仲良く、“おもちゃでの遊びの中で学ぶ”ことを目的としています。ダウン症の子をもつ親御さん達が学習会をしている際に、子ども達を預かり、一緒に遊ぶという事業も行っています。普段の活動は、福祉青少年会館で行っていますが、バーベキューや手作りおやつパーティ、クリスマス会などの

イベントも実施し、皆で楽しんでいます。

「小さな頃から“おもちゃ図書館”に来ていたお子さんが、社会人になって再び遊びに来てくれると、本当に嬉しいです。利用者さんの成長を見守ることができるのが、何より嬉しいです」と、話された柳さん。ボランティアをしているという感覚ではなく、利用者と同じ、一緒に楽しんでいるのだとおっしゃっていました。

「しらこぼと賞」をはじめ、数々の賞を受賞されている「戸田市おもちゃ図書館グループ びっくりばこ」さん。これからも、その活動から“びっくりばこ”のように、いろいろなものが発見できそうです。(大森)

### 【主な活動】

毎月第2土曜日

10:00～12:00

福祉青少年会館3階

キッズコーナー

どなたでも、お気軽に遊びに来てください!



## 町会めぐり、人めぐり Vol.16

～馬場町会長 熊木 清高さん～

～「伝統」からつながる地域の輪～



戸田市の真ん中に位置し、南北に伸びる馬場町会。今回は、この馬場町会で昭和59年から町会長を務めてい

らっしゃる熊木さんにお話を伺いました。

熊木さんは伝統行事を大切に、今でも17日に「七夜待」(ななよいまち)を行っているそうです。以前は毎月20～30軒が参加されていたこの行事は、現在は9軒のお宅で2ヶ月に一度の頻度で開催されています。その他には、4月8日にはお釈迦様を、9月8日には薬師様をお祀りしています。7月には町会が主体となつての夏祭りで氷川神社までお神輿を担ぎ、8月には商店会が主体となつて盆踊りを開催しているため、馬場町会の夏

は賑やかです。

こうした行事の際だけでなく、町会長が常に気をつけていることは、町会長自らが積極的に動き、皆さんに気配りすることだそうです。婦人会の皆さんには、行事の際などでいつも協力してもらっているため、特に感謝の念を持たれているとのこと。

町会会館の使用についても、地域の皆さんに安心して楽しく活動してもらえようと、使用料など様々な工夫がなされており、そこからは、皆さんの会館だと思って大切に使用していただきたいとの想いが出ていました。地域のつながりを、伝統文化を中心とした活動でつなげていこうとする町会長の気持ちが強く感じられた取材となりました。(矢作)

【法人会員】 ニッケン建設(株)、戸田中央総合病院、ファミリーマート田中上戸田店、(有)古河屋(こが屋文具)、(株)平和不動産、戸田市商店会連合会、戸田市商工会、戸田市商業協同組合、戸田中央産院、中島孝雄税理士事務所、サポートセンター・ウィング、美笹商店会、(株)全通、(有)セルフ、(株)アイ・ライフ、(有)三京、戸田中央リハビリテーション病院、須藤歯科医院、(株)富岡製作所、喜沢一丁目商店会、(株)工房、五葉建材(株)、(株)池田紙工(株)KNDコーポレーション、(有)シーレックス、(有)福寿、戸田ライオンズクラブ (敬称略・順不同、平成19年5月1日現在)